2027年3月期 中間期決算 補足資料

～データと一緒にワクワクする未来へ！～

STANDARD
CODE:3848

Data Applications Company, Limited

2027年3月期中間期 業績総括

※ 2027年3月期中間期の実績についてご説明いたします。本資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまな要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承下さい。
また、会社の業績に影響を与え得る事項の詳細内容につきましては、決算短信の「事業等のリスク」をご参照下さい。
しかしながら、業績に影響を与え得る要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意下さい。
※ 金額は100万以下を切り捨てて表示しています。

連結業績ハイライト

売上高

2,217 百万円

＜前年同期比＋9.1％＞

＜全体＞
前年同期比で増収

＜ソフトウェア事業＞
大型案件の受注や堅調な受注件数、価格改定が寄与するも、
売切り型からサブスクリプション型への移行に伴い減収
＜SI事業＞
案件数の増加により増収
＜AI関連事業＞
案件数の増加により増収

営業利益

▲70 百万円

＜前年同期比　- ＞

＜全体＞
人件費・外注費等の増加により減益

＜ソフトウェア事業＞
人員増強や業務委託費用の拡大などにより減益
＜SI事業＞
販売原価や人件費の増加により減益
＜AI関連事業＞
外注費や人件費の増加により減益

経常利益

▲45 百万円

＜前年同期比　- ＞

親会社株主に帰属する中間純利益

▲38 百万円

＜前年同期比　- ＞

EBITDA ※

29 百万円

＜前年同期比　- ＞

※ 営業利益▲70M＋償却費89M＋株式報酬費用10M

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

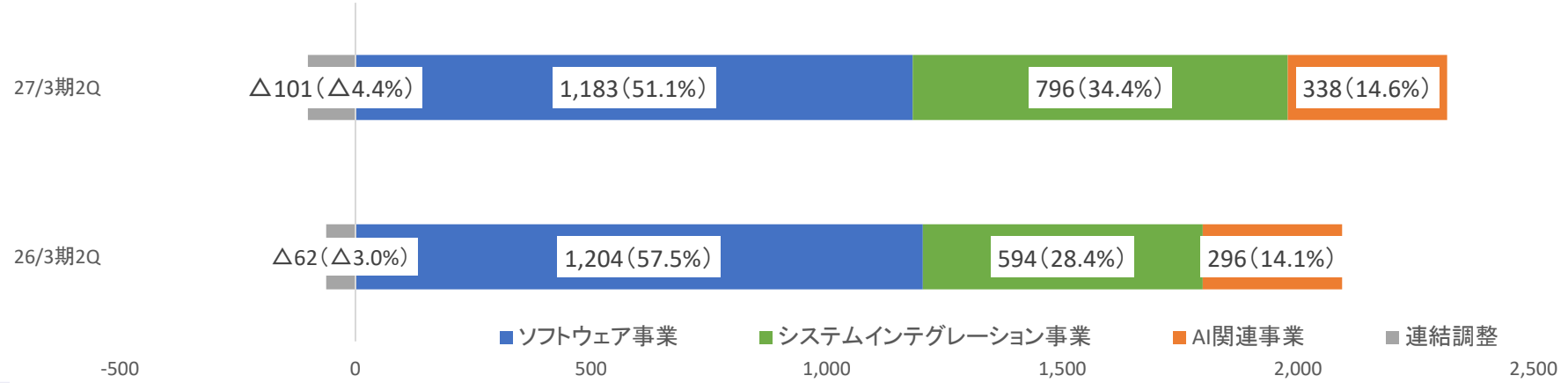
連結売上高の内訳

■ 事業ポートフォリオの多角化が着実に進む

（単位：百万円）

セグメント別売上高比較			
セグメント	**26/3期中間期 売上高**	**27/3期中間期 売上高**	**前年同期比**
ソフトウェア事業	1,204	1,183	△ 1.7%
システムインテグレーション事業	594	796	＋34.0%
AI関連事業	296	338	＋14.2%
連結調整	△ 62	△ 101	＋62.9%
連結合計	**2,032**	**2,217**	**＋9.1%**

※ 記載の売上高は、内部取引を含むセグメント合計値（連結調整前）



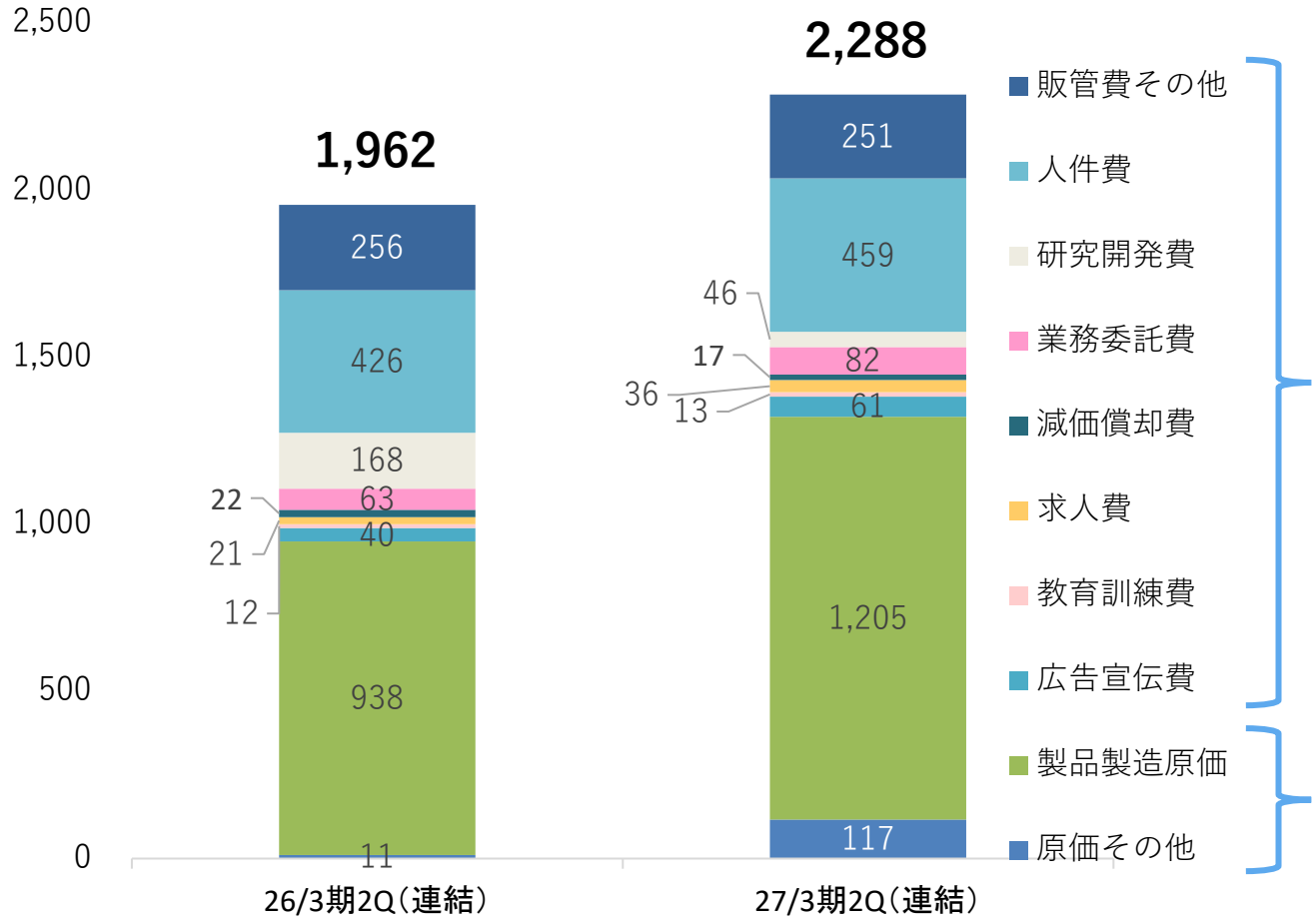
Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

連結総費用の推移

■ 粗利率（売上総利益率）は40.54%、営業利益率は▲3.19%、EBITDAマージン1.32%

※　原価率の高いシステムインテグレーション事業の売上拡大により事業構成が変化し、製品製造原価（労務費・外注費含む）が増加。
　　加えて、のれん償却費の継続計上が利益率を押下げ

（単位：百万円）



【販管費】

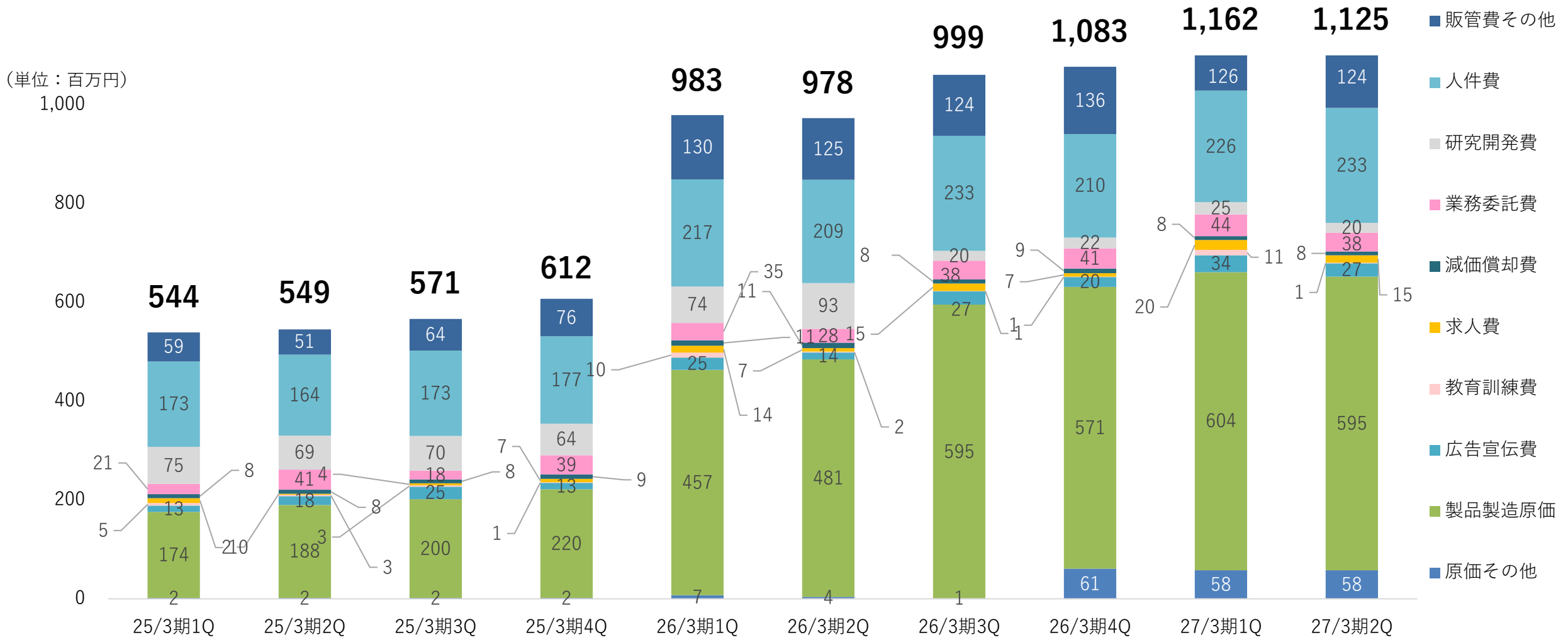
- **事業拡大に伴い人件費や業務委託費が増加**
- **新製品/新サービスであるACMS Cloud やPlaculの開発が一巡し、研究開発費は減少**

【原価】

- **製品製造原価のうち労務費・外注費が増加**

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

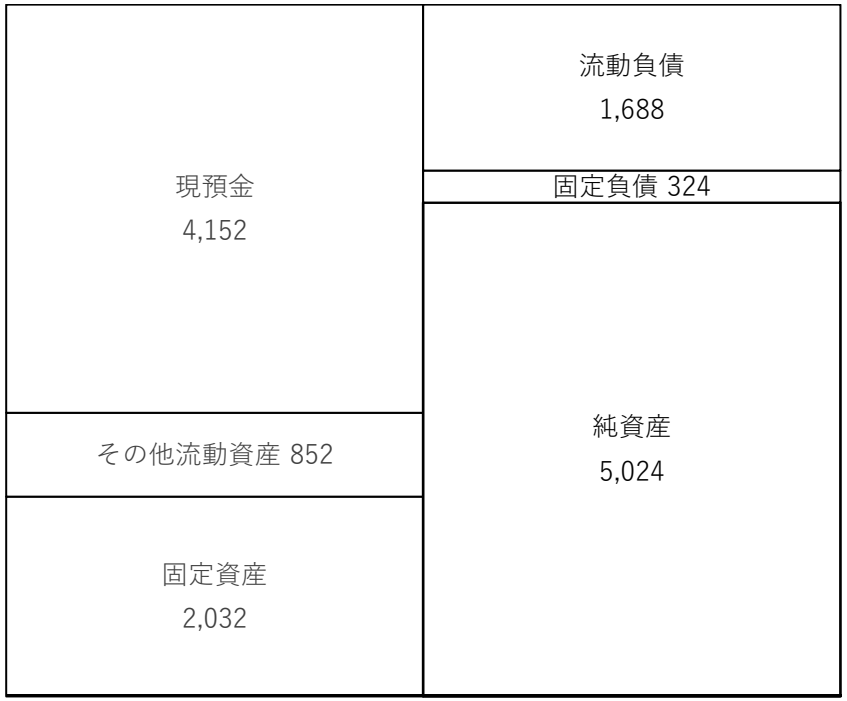
参考：連結総費用の四半期推移



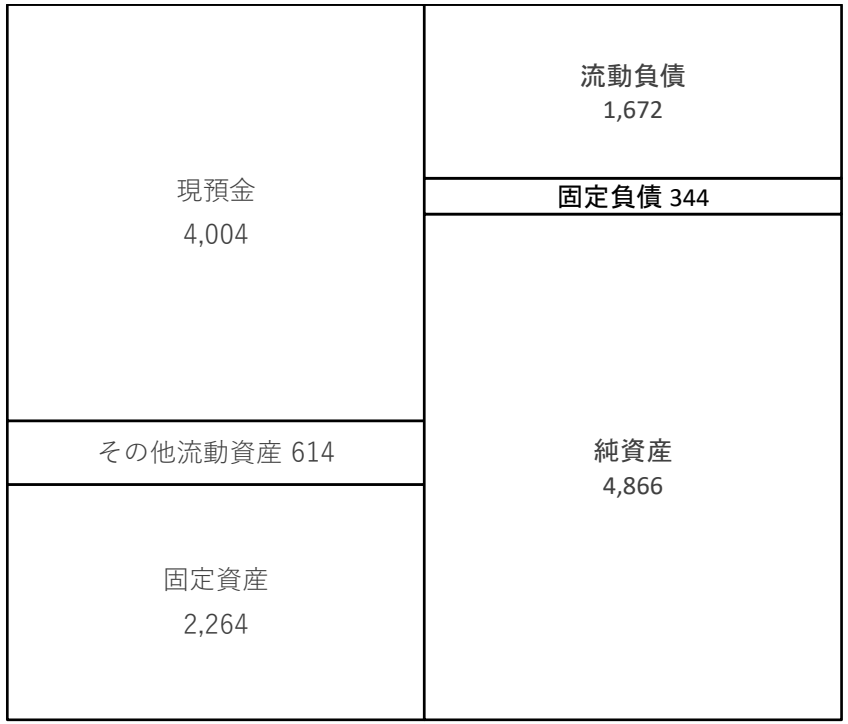
連結貸借対照表（B/S）

■総資産6,884百万円、純資産4,866百万円
■固定資産は投資有価証券の増加を主因に2,264百万円へ増加
■純資産は利益剰余金の縮小等により減少

2026年3月期 期末（連結）



2027年3月期 2Q末（連結）



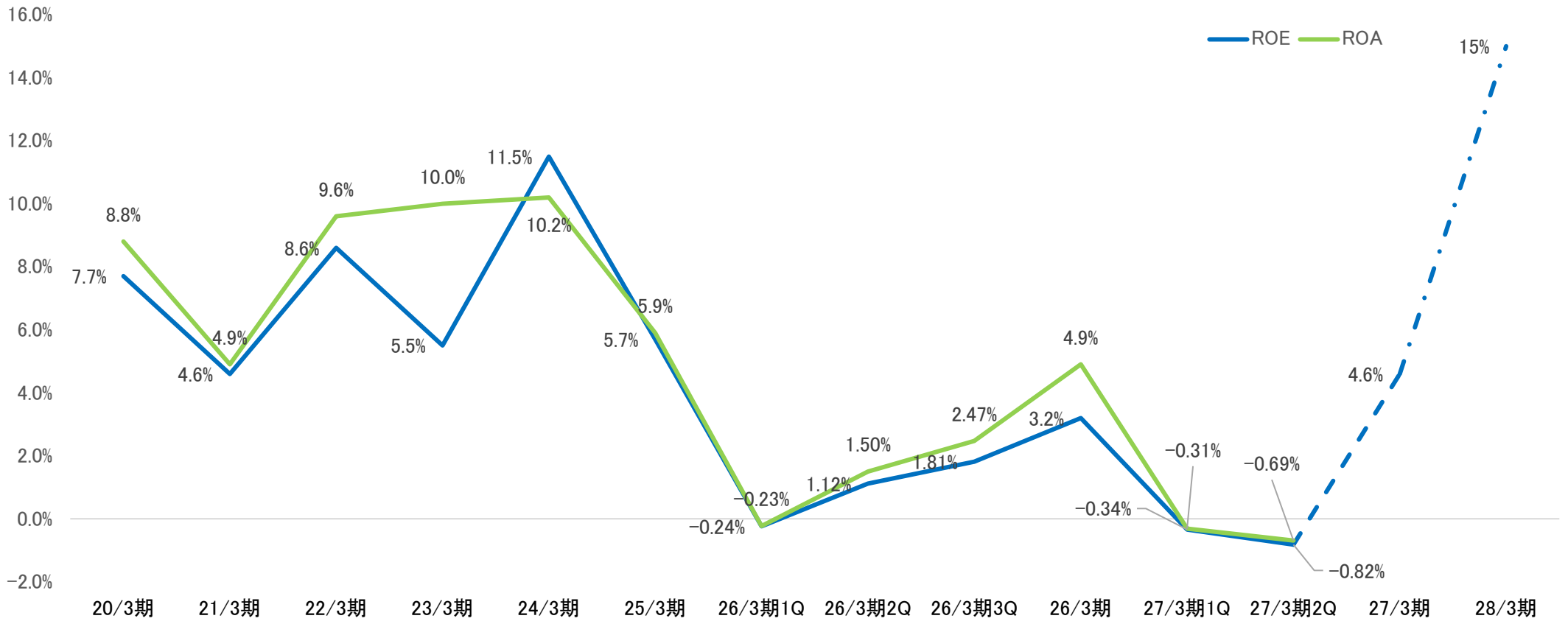
（単位：百万円）

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

各指標（ROE・ROA）の推移

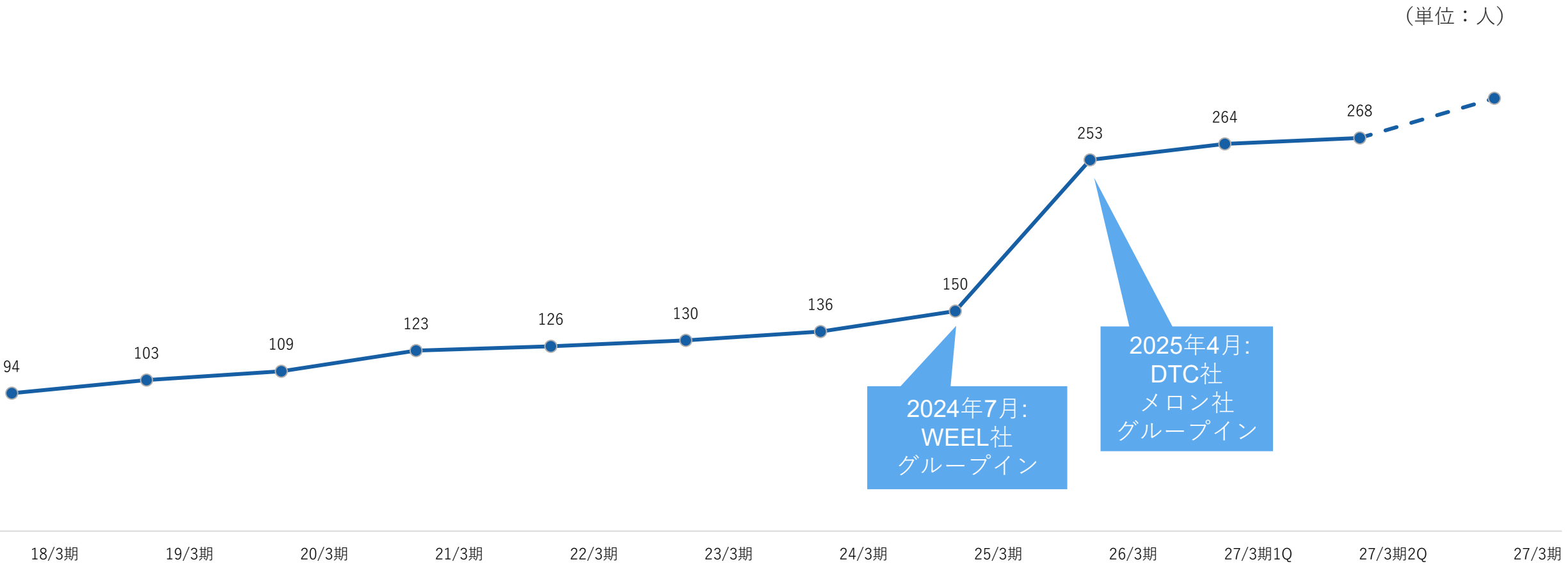
■自己資本比率68.51％

中期経営計画の目標値
※ ROAは非開示



Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

従業員数の推移



※ 従業員数は各期末時点。M&Aによる従業員数増は、期中・期首により反映時期が異なる

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

ソフトウェア事業

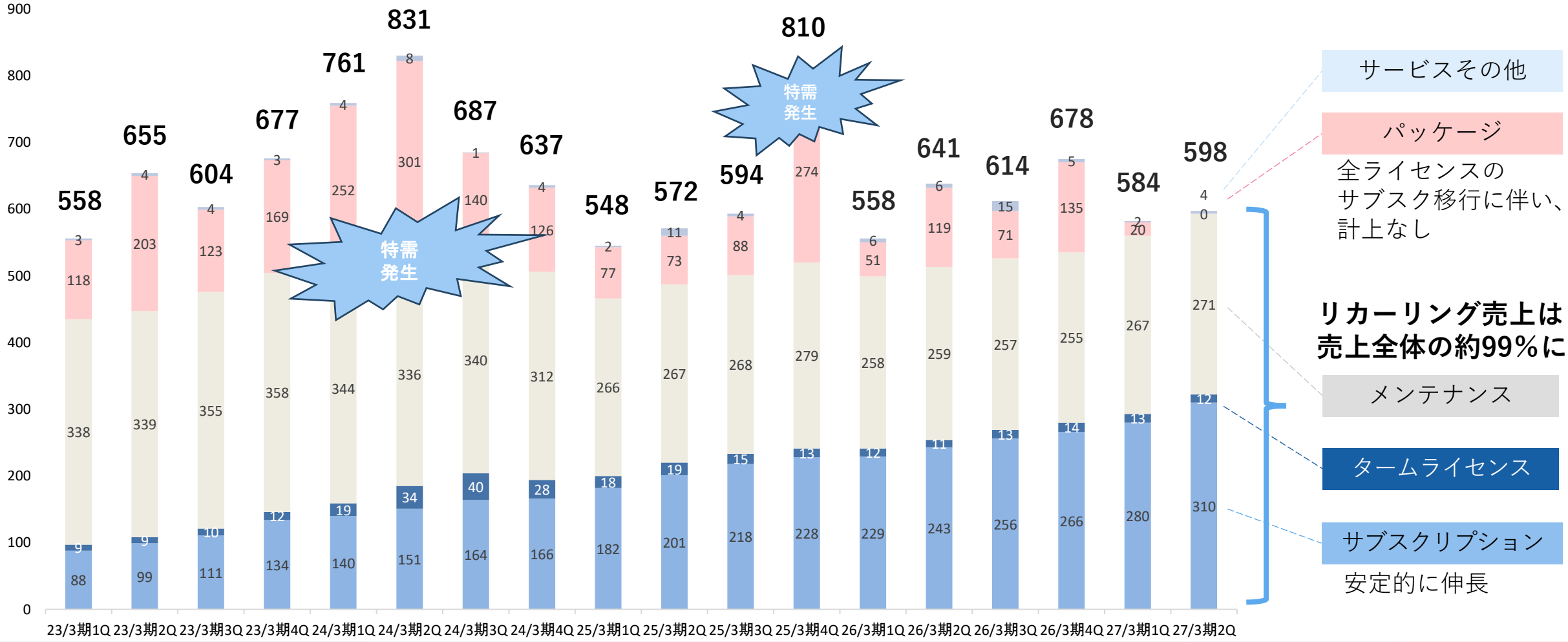
～全ライセンスのサブスクリプション化を推進～

売上高構成

※ 25/3期2Q（中間期）以降は連結期間だが、売上構成はソフトウェア事業のみを対象としている
※ 記載の売上高は、内部取引を含むセグメント合計値（連結調整前）

■ リカーリング売上（サブスクリプション ・メンテナンス・タームライセンス）比率は約99%に

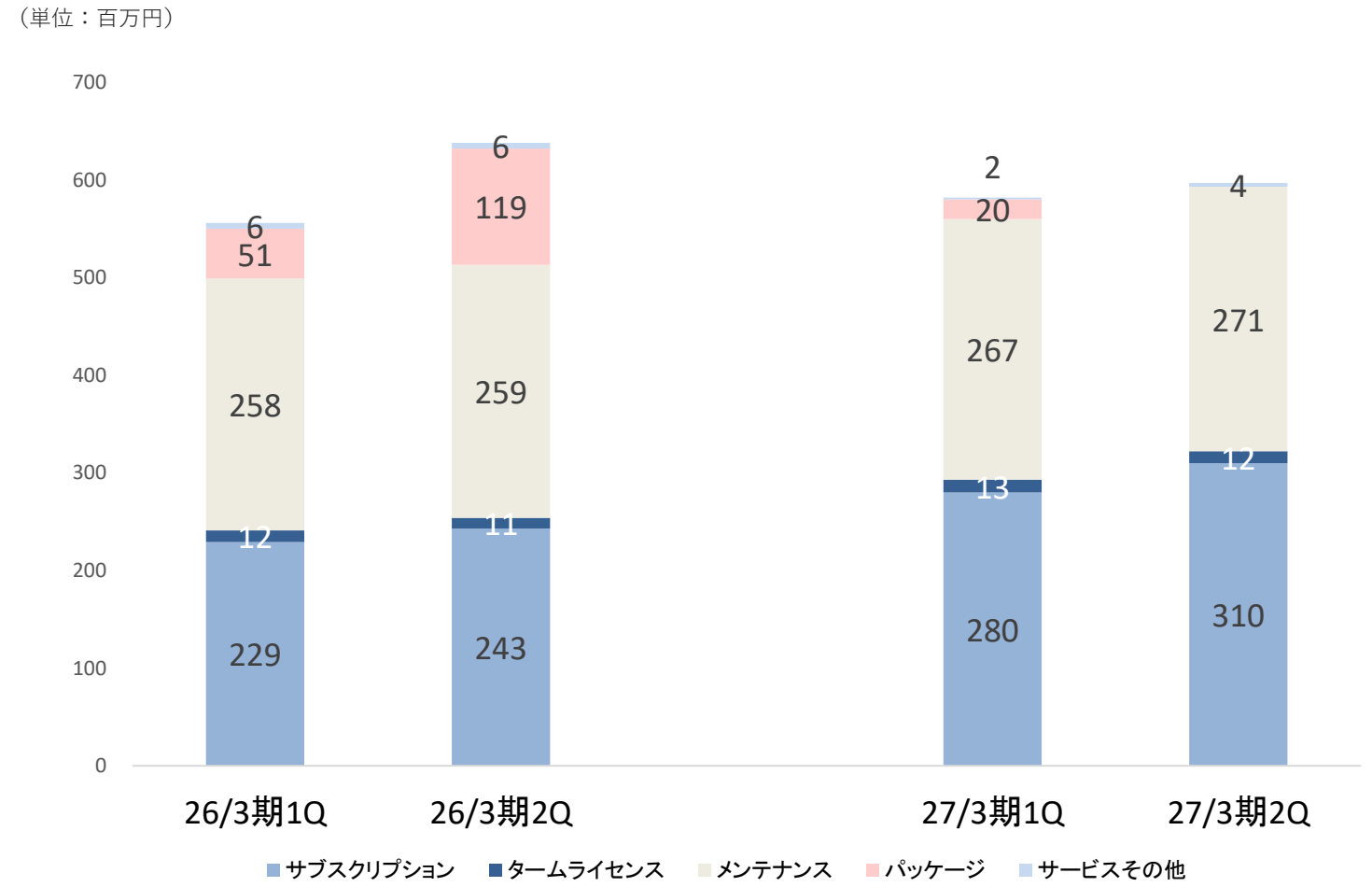
（単位：百万円）



Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

着目ポイント：収益構造の転換

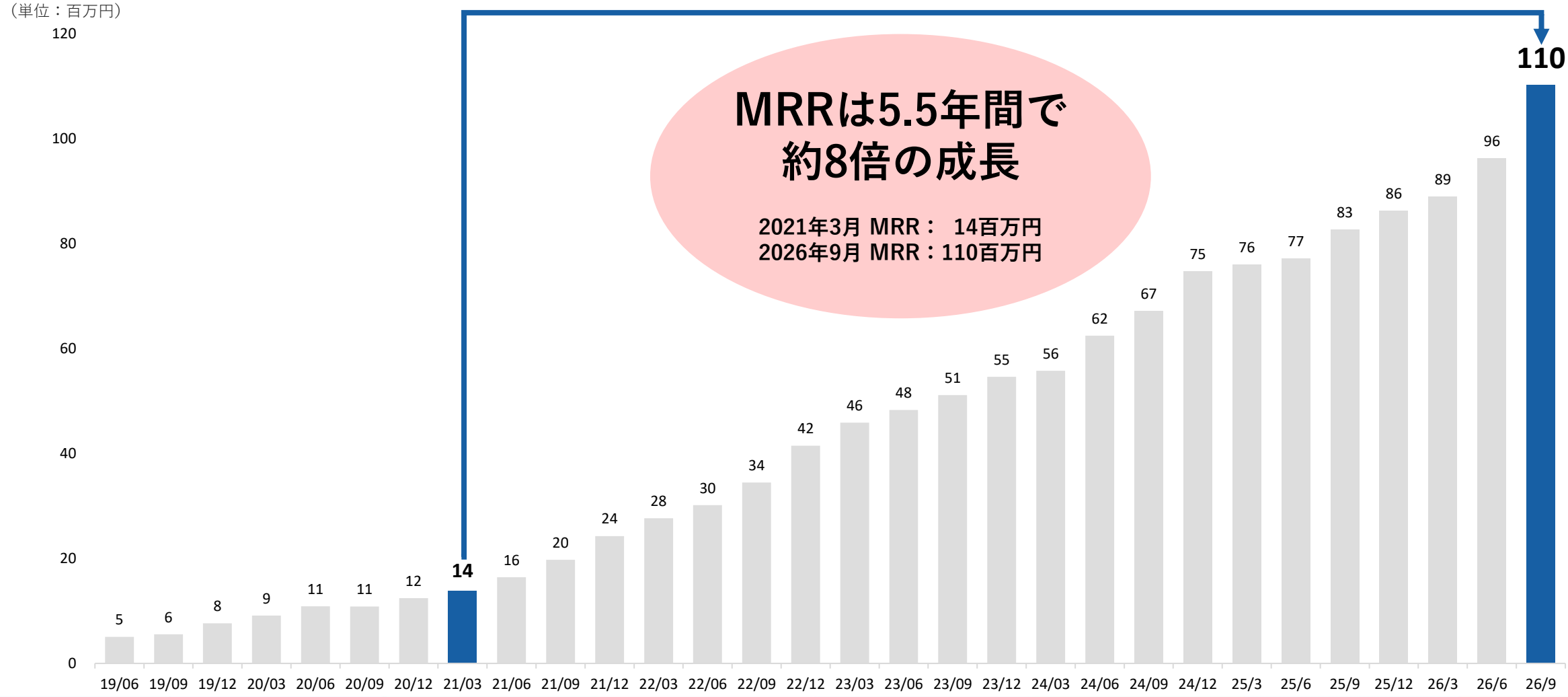
■ 一括計上のパッケージ販売から分割計上のサブスクリプションへ移行する中、案件の積み上げにより同水準の売上高を維持



Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

KPI：サブスクリプションMRR（Monthly Recurring Revenue：月次経常収益）

■大型案件受注・案件の積み上げにより、MRRは2026年9月度で110百万円まで拡大



Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

製品別売上構成

■戦略製品売上高は、ACMS Apexの拡販により、前期比4.1%増

（単位：百万円）

	26/3期2Q		27/3期2Q		前期比
	売上高	構成比	**売上高**	**構成比**	
戦略製品合計 ACMS Cloud ACMS Apex RACCOON Placul	333	49.8%	**346**	**54.3%**	4.1%
その他製品 （ACMS B2B・AnyTranなど）	336	50.2%	**291**	**45.7%**	▲13.4%

※　新規売上であるパッケージ（売り切り）、サブスクリプション、タームライセンスの合計値で集計（メンテナンス、サービスその他を除く）
※　26/3期4QよりACMS Cloud・Placulの売上を含めて集計

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

システムインテグレーション事業
AI関連事業
～成長基盤の強化に向けた先行投資を推進～

セグメント別業績

（単位：百万円）

	システム インテグレーション事業	AI関連事業
売上高	796	338
営業利益	▲37	▲52
のれん償却	13	35

※ 記載の売上高は、内部取引を含むセグメント合計値（連結調整前）

【システムインテグレーション事業】

- 案件増加により前年同期比で増収となった一方、クラウド利用料や外注費・人件費の増加により減益
- 売上計上は第４四半期に偏重する見込みであり、受注案件の着実な遂行と案件採算管理の高度化を通じて、収益性の向上を図る

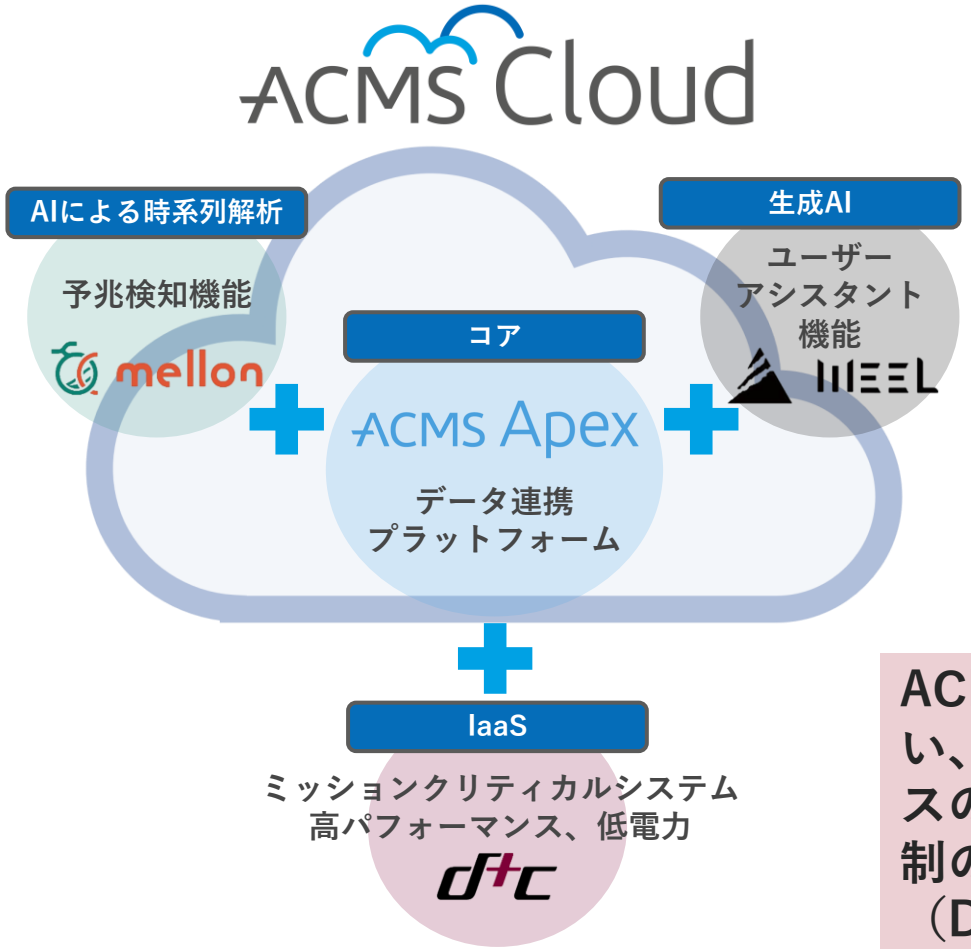
【AI関連事業】

- 案件増加により前年同期比で増収となった一方、外注費や人件費の増加に伴う原価率の上昇により減益
- 上期は採用を積極的に推進し下期に向けた案件デリバリーの体制は整ったため、受注案件の着実な遂行と案件採算管理の高度化を進め、第３四半期から第４四半期にかけて収益性の向上を図る

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

グループ連携によるACMS Cloud進捗

障害予兆をAIで検知する高精度モデルの開発を推進中（メロン社）



- WebAPI設定作業を効率化する対話型支援アシスタント『WebAPI設定アシスタント』の開発、ベータ版を提供開始
- 業務改革とサービス品質向上を目的に、顧客サポート業務を効率化するAIチャットボットを搭載（WEEL社）

ACMS Cloudの運用開始に伴い、運用監視を担当。サービスの安定稼働に向けた監視体制の構築と運用を進める（DTC社）

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

グループ連携による成長戦略

■ グループ各社の強みを融合し、案件創出力の向上と成長領域への展開を加速

■ クロスセル強化

- DAL顧客へのAI・DX提案を強化
- AI案件を起点としたDAL製品提案を拡大
- グループ横断で案件情報を共有し、各社の顧客基盤を活かした提案を推進

顧客基盤を相互活用

■ AI関連の提案拡大

- メロン社・WEEL社との共同提案を推進
- AIを起点とした案件創出を強化
- 製造業をはじめ、幅広い業種のAI活用ニーズを開拓

**グループ連携による
AI需要の取り込み**

■ 組織連携強化

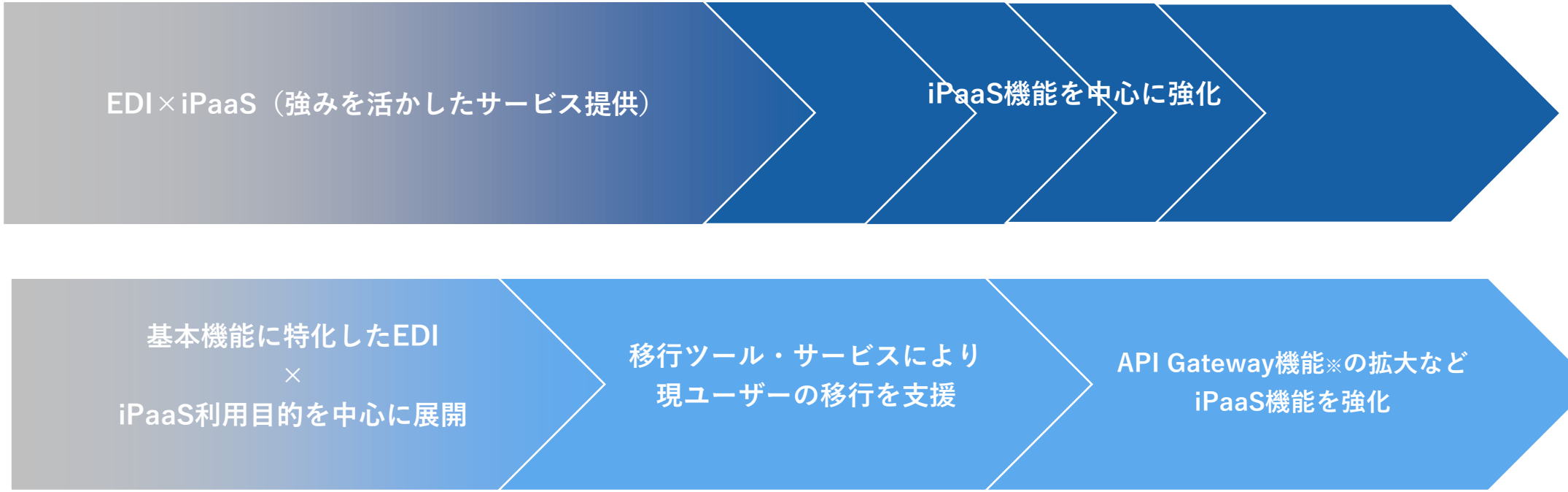
- 営業会議などを通じた案件共有を推進
- 各社の知見・ノウハウを共有
- 人材交流による提案力向上を推進
- グループ連携での業務効率化

**提案力・実行力・業務効率化
を推進**

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

ACMS Cloudの今後の予定

■ EDI機能を備えたiPaaSという新領域を開拓



1st launch	2.0 Release	3.0 Release	N.0 Release
2025年11月	2026年中旬～	2027年中旬～	20××年×月

※ 複数システム間の安全で効率的なデータ連携を実現する仕組み

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

Topics

新中期経営計画（2026年3月期-2028年3月期）事業戦略

グループ全体の事業成長を担う三本の柱

事業領域の拡大・開拓

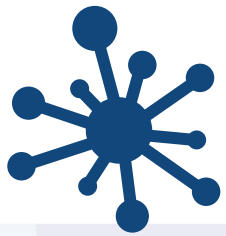
- データ連携市場の更なる拡大
- AIによるデータ利活用事業の展開
- SI・インフラソリューションの拡大
- SaaS市場への展開

収益安定性の向上

- 全ライセンスのサブスク化
- サービス型ビジネスの拡充
- グループ全体での業務効率の向上
- グループ全体でのコスト最適化

人的資本経営の推進

- 優秀な人財の獲得
- 人財育成の強化
- ウェルビーイングの推進
- グループ内での人財の柔軟な活用



DIGITAL WORKの実現

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

Topics：事業領域拡大・開拓

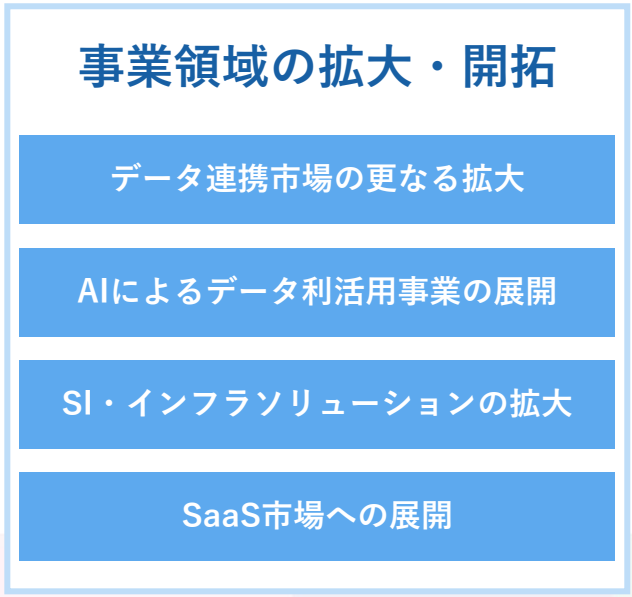
■データ連携市場の更なる拡大

- 「RACCOON V2.9.0」を発売
- フューチャーアーティザン株式会社との協業
- ビジネスエンジニアリング株式会社との共同セミナーや各種講演を通じたACMS製品の拡販

■SaaS市場への展開

- 「ACMS」と「Oracle NetSuite」のデータ連携に向けた技術検証を完了
- 「ACMS Cloud」の提供に関する情報セキュリティマネジメントシステムがISO/IEC 27001・27017認証を取得

ACMS Cloud



RACCOON

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

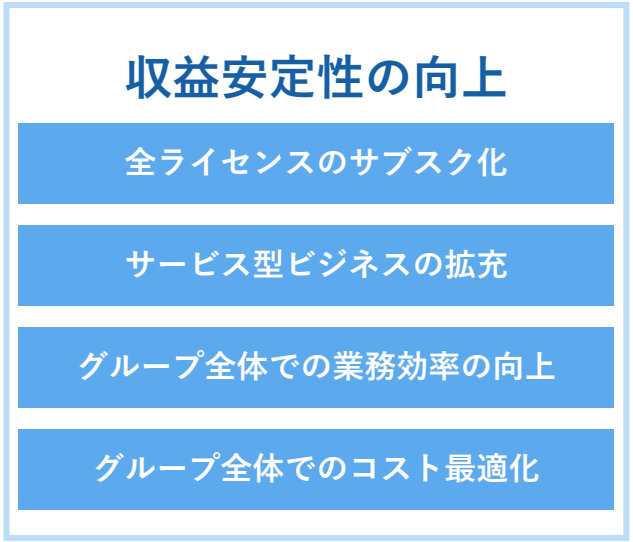
Topics：収益安定性の向上

■サブスクリプション化推進（P12参照）

- 全ライセンスのサブスクリプション化を加速、更なる伸長を目指す

■グループ全体の業務効率化と利益強化

- 効率化とコスト最適化により、利益体質を強化



Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

Topics：収益安定性の向上

■ サービス型ビジネス拡充

WEEL社

- 株式会社日本HPが設立した「HP ハイブリッドAI推進コミッティ」の幹事企業として、ハイブリッドAIの普及・実用化に向けた取り組みを本格的に開始、Copilot+ PC向けAIソリューション領域を担当
- 株式会社日本HPとの「Copilot+ PC活用アドバイザリーキャンペーン」開始

メロン社

- 低価格・短期間のPoCサービスを提供開始

  課題整理からデータ分析、簡易モデル構築、結果報告までを短期間で実施し、本格導入に向けた意思決定を支援。

PoC、コンサルティング、開発・実装、運用支援を一貫して提供し、AI関連サービス売上の拡大を目指す

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

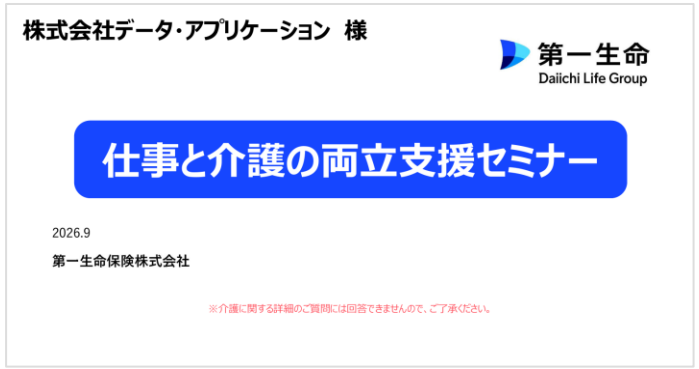
Topics：人的資本経営の推進

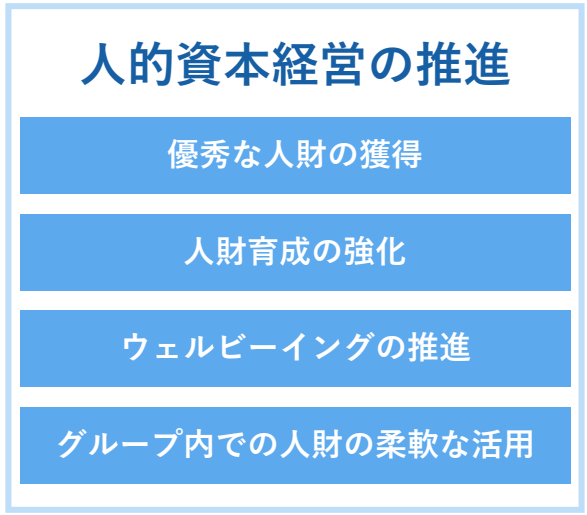
■ 優秀な人財の獲得

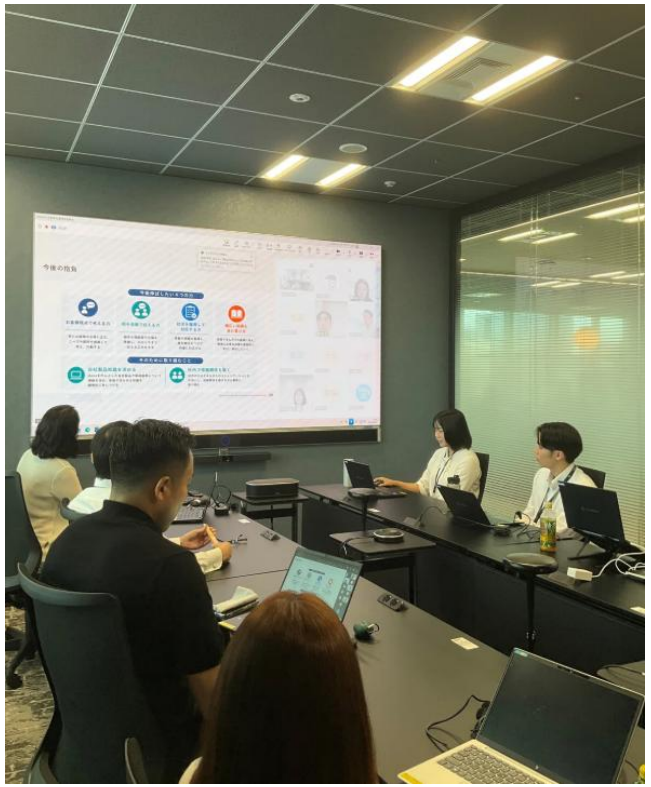
引き続き、自社イベントの開催、ワンキャリアなど、外部採用イベントへの参加を通じ、優秀な人財の獲得を推進

■ ウェルビーイングの推進

「仕事と介護の両立支援セミナー」をテーマとしたセミナーなどを開催







Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

Topics： 2027年3月期連結業績見通し及び配当予想

（単位：百万円）

	26/3期 実績	27/3期 計画値	前期比 増減率
売上高	4 ,322	5,000	+15.7 %
営業利益	276	280	+1.2%
経常利益	324	325	+0.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	156	178	+14.3%
EBITDA※	481	481	+0.1%
一株当たり配当金	35円 （通常配当26円＋記念9円）	35円	

※ EBITDA＝営業利益＋償却費＋株式報酬費用
※ 前期比増減率は百万円未満を含めた実績・計画値を基に算出

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

補足：製品・サービスのセキュリティ強化について

■ 外部環境における脆弱性リスクの高まりを踏まえ、製品・コーポレートサイトの安全性確保に向けたセキュリティ対策を強化

① コーポレートサイト｜PHP脆弱性への対応

- 2026年10月に公表されたPHPの脆弱性を受け、10月22日、安全性を最優先にコーポレートサイトを一時非公開としました。外部ベンダーと連携してログを調査し、不正アクセスや情報漏えいにつながる痕跡が確認されないことを確かめたうえで、サーバーからPHPを削除する対策を実施し、10月27日にサイトを再公開しました。

② 製品｜Oracle JDK等の脆弱性への対応

- 2026年10月、当社製品の動作基盤であるOracle JDK、Apache Tomcat、Node.jsについて、多数の脆弱性が公表されました。当社は公表を受けて製品への影響調査を実施し、10月23日に、深刻度の高い脆弱性についてACMSシリーズへの影響がないことをお客様へご案内しました。

- あわせて、より確実な対策として、お客様環境の動作基盤を修正版へ更新いただくよう推奨しています。当社が運用するクラウドサービスについては、当社にて対策を実施しています。

- 今後も製品の脆弱性対応方針に基づき、脆弱性情報の収集と影響評価を継続し、お客様が当社製品を安全にご利用いただけるよう取り組んでまいります。

Copyright ©2026Data Applications Company, Limited All rights reserved.

Topics： 販促・PR活動

日付	企業	区分	内容
2026/4/7～8	WEEL	出展	AI博覧会 Spring 2026に出展
2026/4/15～17	メロン	出展	NexTech Week 2026【春】に出展
2026/4/17	DAL	登壇	「Sharely Day 2026 Spring」に、株主コミュニケーションの事例企業として登壇
2026/5/21	DAL	主催	パートナー総会「DAL Partners Day 2026」を開催
2026/5/28	メロン	登壇	Aperza TV「製造業DX特集 2026 Spring」にCTO本田が登壇
2026/6/2	メロン	出展	AI Market ExCon 2026に出展
2026/6/6	メロン	登壇	OITA DATA SCIENCE EXPO 2026にCTO本田が登壇
2026/6/16	メロン	登壇	AI博覧会 Nagoya 2026にCTO本田が登壇
2026/6/25	メロン	自社開催	ウェビナー「蓄積データから最適な意思決定をするには？」を開催
2026/7/29	DAL	共催	オンデマンドセミナー「なぜDXは『つなぐ』と止まるのか」を共催・公開
2026/7/30	メロン	自社開催	異常予兆検知AI解説ウェビナーを開催
2026/8/6	メロン	登壇	製造業DXカンファレンス「IMPROVE 2026」（オンライン）にCTO本田が登壇
2026/8/18	メロン	登壇	AIsmiley主催「製造現場のAI活用実践ウェビナー」にCTO本田が登壇
2026/8/25	DAL	登壇	日経クロステック Active「DX勝者の選択」に赤須が登壇
2026/8/26～27	メロン・WEEL	登壇・出展	AI博覧会 Summer 2026にメロン本田が登壇、WEELが出展
2026/9/9	WEEL	登壇	生成AIサミット Vol.8に代表・田村が登壇
2026/9/9～11	メロン	出展	第5回 スマート工場EXPO［秋］に出展
2026/9/15	WEEL	自社開催	セミナー「売れるAI新規サービス開発の進め方とは？」を開催

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

Topics： IR活動

■投資家との対話を重視し、継続的な情報開示を通じて、透明性の高い経営を推進中

日付	内容
2026/7/1	コーポレートガバナンス報告書公開
2026/7/1	令和8年熊本地震の被害に対する支援のお知らせ
2026/8/5	企業調査レポート(株式会社フィスコ発行)
2026/8/12	2027年3月期第1四半期決算補足資料及び動画公開
2026/9/8	note記事公開「【2027年3月期第1四半期決算のここを見てほしい！】～サブスク移行が進展、AI・SI事業も着実に成長～」
2026/9/8	note記事公開「3か月間の学びを発表！新入社員研修の成果発表会をレポート」
2026/9/14	株式会社シェアードリサーチによる企業分析レポート（2027年3月期第1四半期）更新
2026/9/29	2027年3月期第1四半期決算質疑応答集公開
2026/9/29	note記事公開「【質疑応答集公開】2027年3月期第1四半期決算」
2026/9/30	note記事公開「正解のない仕事に挑戦する ～インターン体験記～」

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

Appendix

データ・アプリケーションとは？

企業内外のあらゆるデータのハブになり情報のインフラを作る
ソフトウェアパッケージベンダー



1.作業効率化

2.脱属人化

3.経費削減

4.データ利活用

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

経営理念

「未来情報社会創造はひとりひとりの喜びから」

お客様ひとりひとりの喜びを私たちひとりひとりの喜びとし、
この喜びが未来情報社会を創造する力となる企業でありたいと考えています。
これを実現する為に、

革新や進歩を目指した経営を行います。
※常にお客様の声を受け止め、企業成長に果敢にチャレンジします。

社会及びお客様に対して貢献します。
※ソフトウェア製品の研究開発とサービスにより社会発展に貢献します。
※常に高い倫理観を持ち社会に対して責任を持ちます。

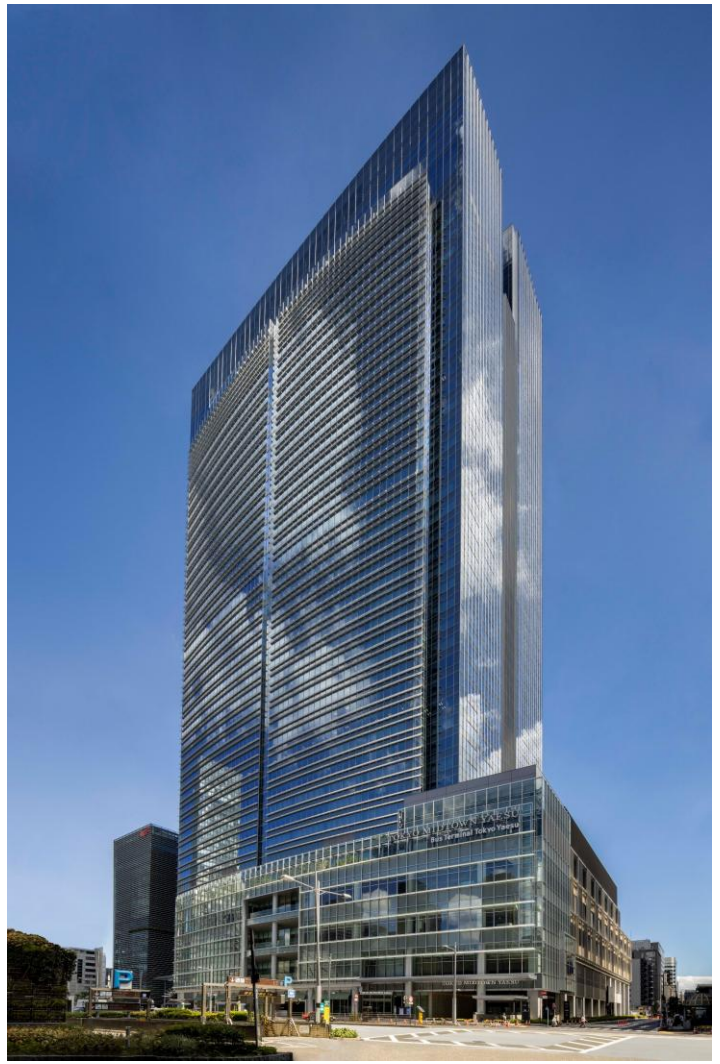
株主に対して貢献します。
※企業価値向上のための経営を行います。

社員の幸福を実現する経営を行います。
※社員が最も活躍出来る環境を用意します。
※社員と共に仕事を通じて喜びを分かち合います。
※各人の特性と個性を活かした活躍の場を用意します。
※社員に対し公平に処遇します。

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

会社概要

- 社名　株式会社データ・アプリケーション
- 証券コード　3848：スタンダード市場
- 東京オフィス　東京都中央区八重洲2-2-1
  東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー27階
- 鹿児島オフィス　鹿児島県鹿児島市武1丁目2-10 JR鹿児島中央ビル
- 代表者　代表取締役社長執行役員　安原 武志
- 設立　1982年9月27日
- 資本金　430,895千円
- 従業員数　連結：268名（2026年9月末現在）
  単体：137名（2026年9月末現在）
- 売上　4,322百万円（2026年3月期）
- 事業内容　企業内外のデータ連携に関するソフトウェア開発と販売
  およびコンサルティング
- パートナー　ビジネス・パートナー：55社（2025年3月末現在）
- グループ会社　株式会社WEEL
  デジタルトランスコミュニケーションズ株式会社
  株式会社メロン



Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

グループ会社概要

株式会社WEEL
https://weel.co.jp/company/

生成AI を活用したシステム受託開発・コンサルティング、および AI メディア運営

デジタルトランスコミュニケーションズ株式会社
https://www.dtcom.jp/

EDI（電子データ交換）/EAI（企業内アプリケーション統合）を基軸としたビジネスインフラソリューション、システムインテグレーションやサービス提供

株式会社メロン
https://melloninc.jp/

時系列解析技術やそれを組み合わせた大規模言語モデルに強みを有し同技術を用いた、データ 活用・分析に関連する AI 開発やソフトウェア開発

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

ビジネスモデル

強力なビジネスパートナーを活用した間接販売

DAL

リカーリング

サブスクリプション

メンテナンス

パッケージ

サービス他

ビジネスパートナー



エンドユーザー

流通・サービス業

製造業

金融・公共他

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

当社の強み

圧倒的な実績・製品力

EDIマーケットリーダーから
データ連携市場へ

データ連携を
ワンパッケージで

幅広いデータ連携が可能

強力なパートナー

販売代理店55社

安定成長ビジネスモデル

リカーリング事業比率
約９割超

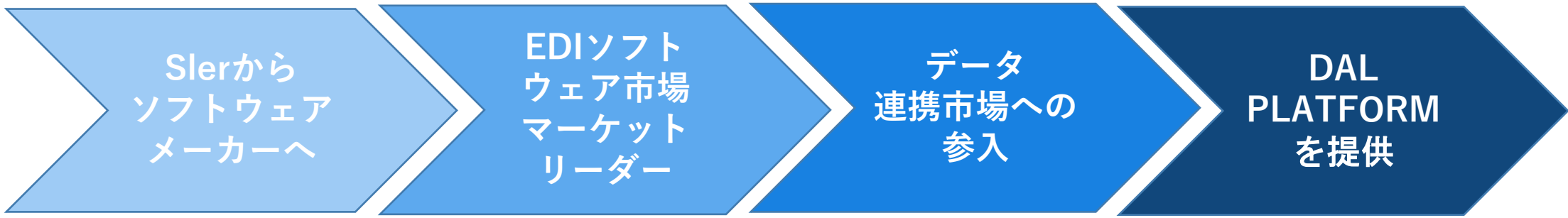


研究開発型企業

技術者比率約5割超

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

沿革



1982年9月
創業

2007年4月
JASDAQ上場

2020年2月
東京都中央区京橋に移転
2020年4月
代表取締役社長 安原武志
就任

2022年4月
新市場区分
「スタンダード市場」
移行

2023年12月
東京都中央区八重洲に
移転

2024年7月
株式会社WEELを子会社化

2025年4月
デジタルトランスコミュニケーションズ株式会社・株式会社メロンを子会社化

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

主力製品・サービス概要：DIGITAL WORKを実現するプラットフォーム

製品・サービス名	概要
クラウド型データ連携プラットフォーム ACMS Cloud	企業間・社内システムをシングルプラットフォームで簡単に連携、手軽に始められるクラウド型データ連携プラットフォーム
エンタープライズ・データ連携プラットフォーム ACMS Apex	既存の業務アプリケーション資産を生かし、セキュアかつ可用性の高いデータ連携基盤を容易に構築できるソフトウェア
データ ハンドリング プラットフォーム RACCOON	データ連携や移行時のデータ加工・変換をノーコードで実現できるソフトウェア
ワークマネジメントプラットフォーム Placul プラカル	チーム協働業務の目標とタスクを通じてリモートワーク/ハイブリッドワーク課題を解決し、個々人の自律を支援するクラウドサービス

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

製品の歴史

1988年3月	1992年11月	1996年4月	2002年5月	2005年12月	2013年9月
FTC用※ ネットワークソフトウェア	UNIX対応 EDI ソフトウェア	Windows NT対応 EDI ソフトウェア	多様なEDIを 統合管理する B2Bサーバ	EAI機能追加 インテグレーション・ サーバ	エンター プライズ Web-EDI システム基盤
S-GARNET販売	ACMS/UX販売	ACMS/NT販売	ACMS B2B販売	ACMS E²X販売	ACMS WebFramer販売

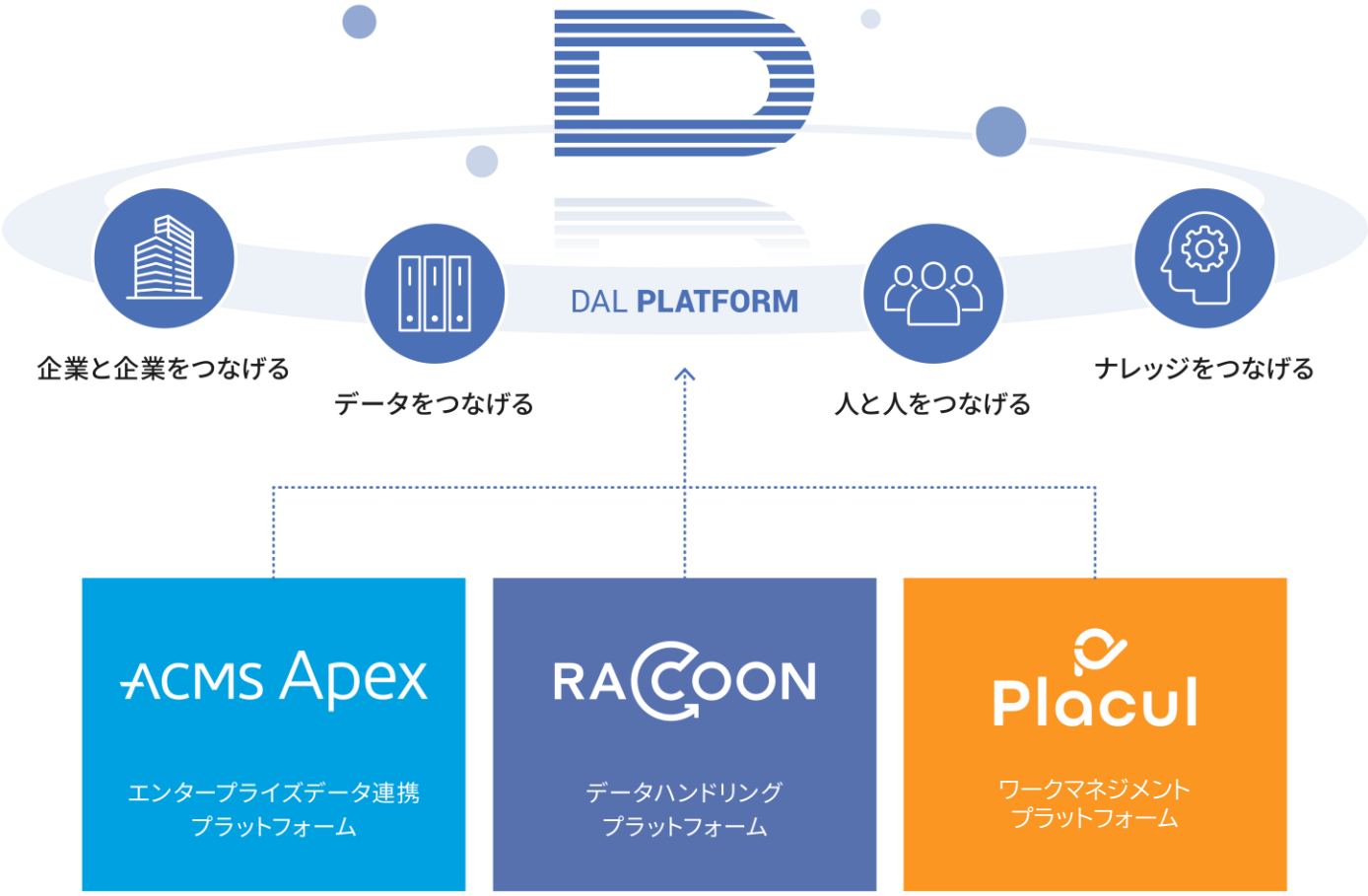
2014年3月	2016年6月	2020年8月	2024年7月	2025年10月	2025年11月
データ ハンドリングプラットフォーム	エンター プライズ・ データ連携 プラットフォーム	紙データの デジタル化 ソリューション	ワーク マネジメント プラットフォーム	「導入・運用・支援」 プラットフォーム	クラウド型 データ連携 プラットフォーム
RACCOON販売	ACMS Apex販売	OCRtran販売	Placul販売	「Placul- Customer Success Edition」発売	ACMS Cloud販売

※ FTC:Fault Tolerant Computerの略 無停止型コンピュータ

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

製品・サービスコンセプト

個人と組織がともに成長し続けるDIGITAL WORKを実現する



Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

ACMS Apex・ RACCOON製品コンセプト

ACMS Apex ＋ RACCOON

EDI
（企業間電子データ交換）

EAI
（企業内アプリケーション統合）

ETL
（データ変換・加工）

ジョブ管理

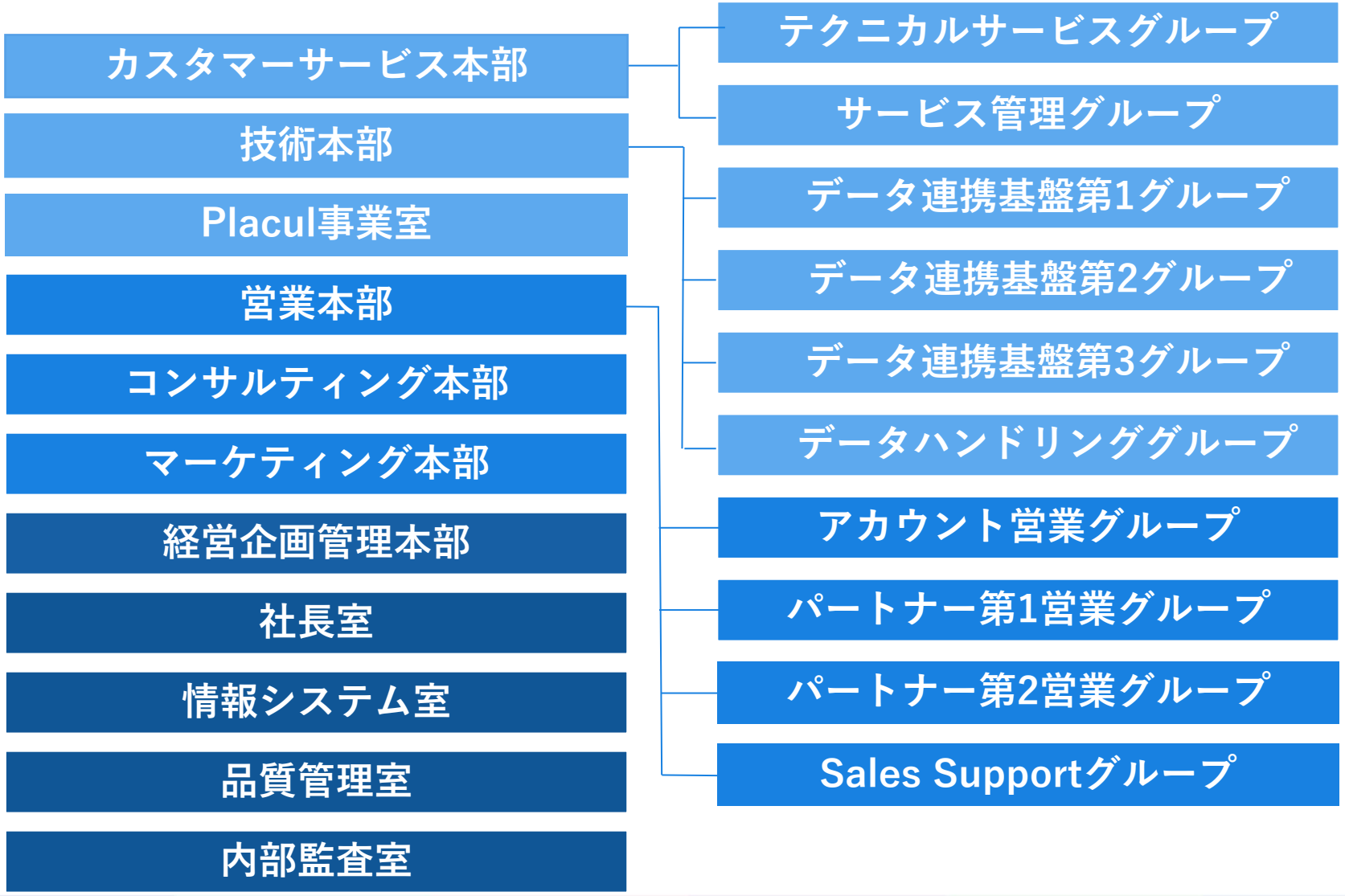


ワンプラットフォームで幅広いデータ連携が可能

（データ・アプリケーションの優位性）

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

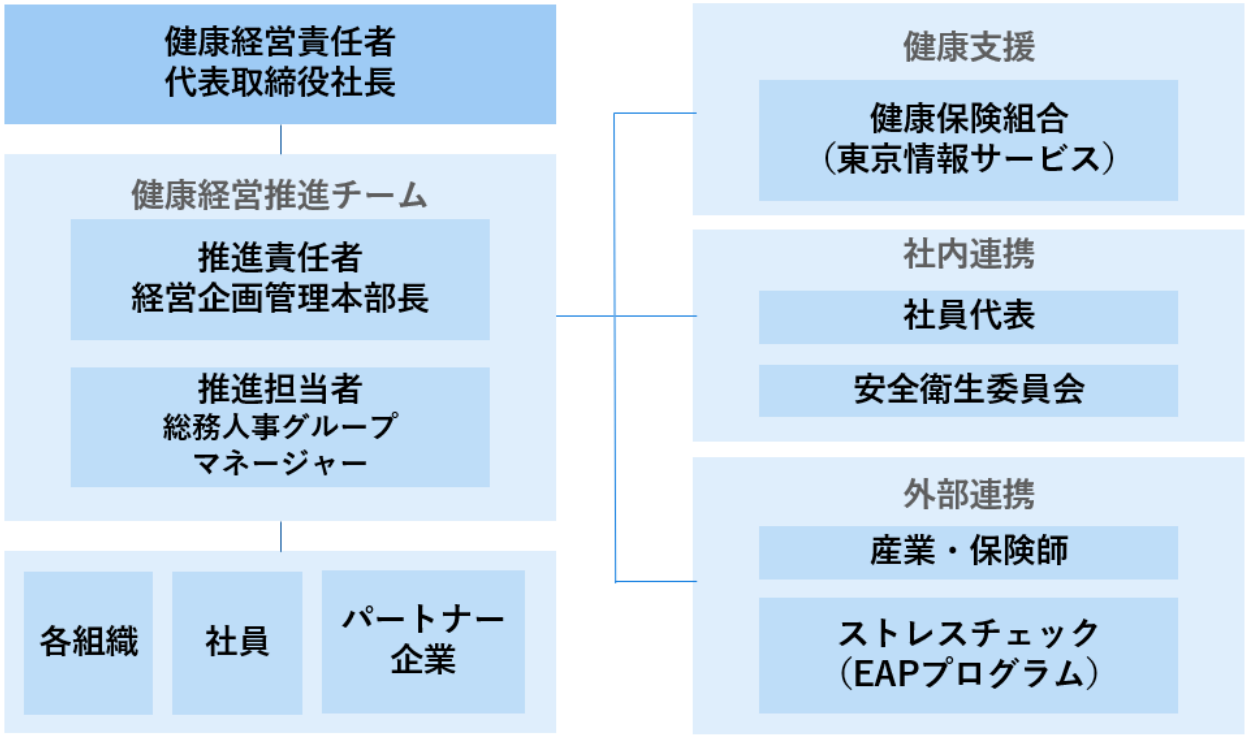
組織図（概略）



Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

健康経営方針

当社は「個人と組織がともに成長し続けるDIGITAL WORKを実現する」をテーマに、企業の持続的成長と企業価値の向上を目指しております。
そのためには、優秀な人財の教育・育成、個々が働きがいや充足感を持つことのできる労働環境の整備が重要であると認識し、事業戦略の柱の一つに人的資本経営の推進を掲げており、この基盤となるのが従業員の健康です。



＜体制図＞

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

事業セグメント

Software Development
ソフトウェア事業

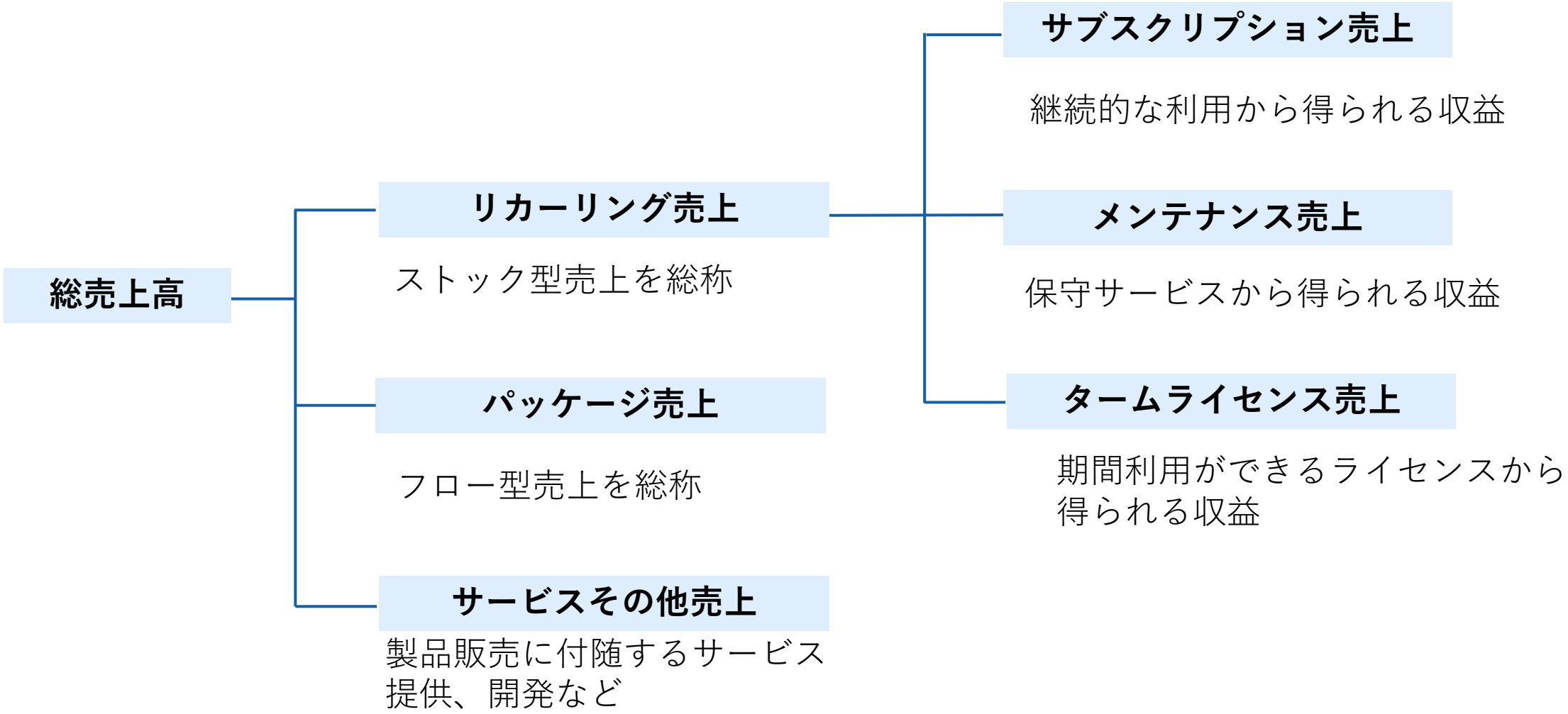
System Integration
システムインテグレーション事業

Artificial Intelligence
AI関連事業

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

参考：販売方法による売上計上区分

■当社では、販売方法により、以下のように売上計上を区分

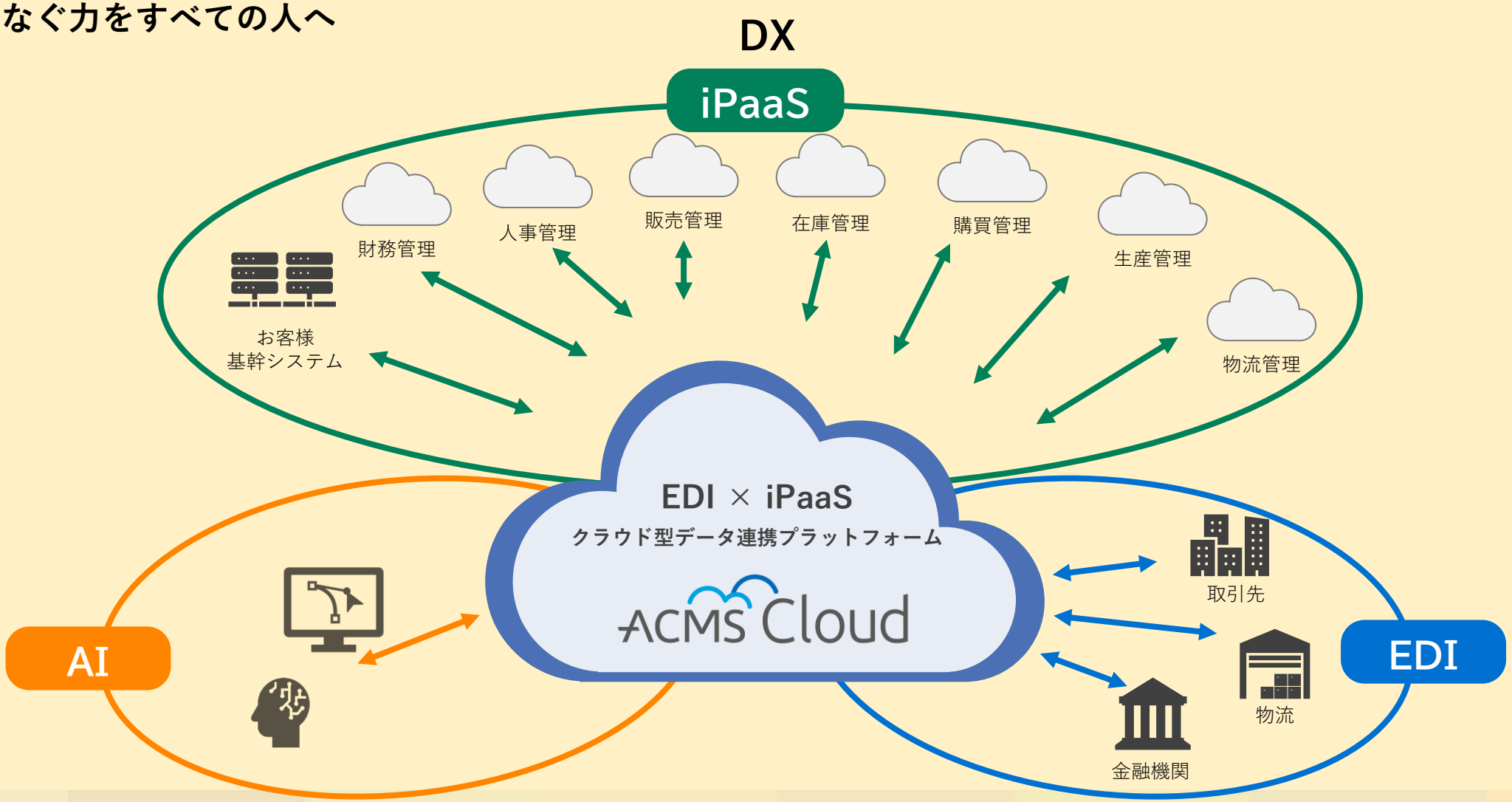


Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

ACMS Cloudについて

ACMS Cloud ・2025年11月リリース

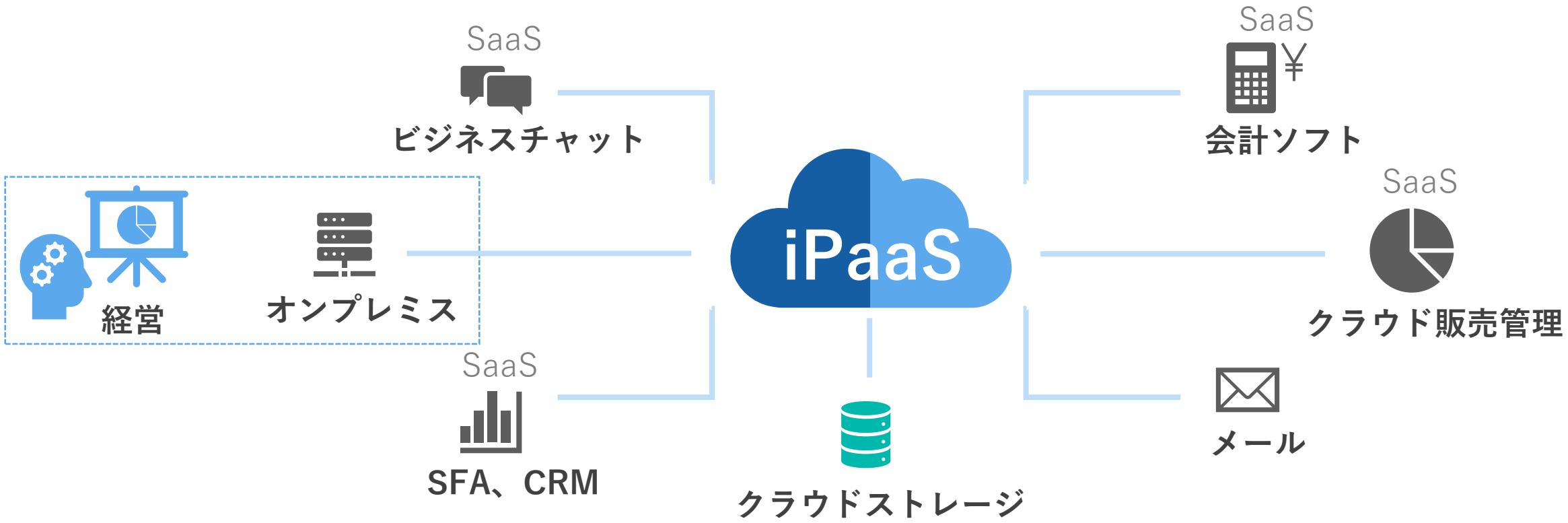
■ つなぐ力をすべての人へ



Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

現場と経営をつなぐ新しい基盤

■IT人材が限られていても、現場と経営が一体となってDXを推進可能



- iPaaSとは、クラウド上で異なるシステムやサービスを“つなぐ”ための統合基盤
- 従来のEDIやETL、EAIの機能を包含し、APIやファイル転送、データ変換などを一元的に管理・運用可能

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

ユーザメリット

つないだデータをもとに
顧客企業の事業ポテンシャルを最大化する

データ活用の民主化

専門知識に依存することなく、組織の誰もが直感的にデータを分析･活用できる、革新的で使いやすい環境を構築

AIによる業務革新

人的リソースをより価値の高い業務へシフトさせるため、AIが定型作業を代替･補完し、業務プロセス全体を抜本的に効率化してコスト最適化を実現

データドリブン経営支援

事業成長に不可欠な重要指標をリアルタイムで可視化し、データに基づいた戦略的な意思決定を迅速かつ確実に実行できるよう、全面的にサポート

この未来を支えるのがACMS Cloud

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

VISION

「データと一緒にワクワクする未来へ！」

データをつなぐだけでなく、企業が必要な形に加工、活用し、企業のみならず、人や社会に還元していく。

あらゆるデータの基盤には、私たちの製品があり、すべての人・社会がデータでつながる「データと一緒にワクワクする未来へ」。

それが私たちが実現していく未来です。

Copyright ©2026 Data Applications Company, Limited All rights reserved.

【IRに関するお問い合わせ先】

株式会社データ・アプリケーション

〒104-0028
東京都中央区八重洲2-2-1東京ミッドタウン八重洲
八重洲セントラルタワー27F
E-Mail　　ir@dal.co.jp

公式サイト　公式Facebook　公式X　公式YouTube　公式note

※お問い合わせ内容の正確な記録および対応の一貫性を確保するとともに、公正な情報開示（フェア・ディスクロージャー）の観点から、IRに関するお問い合わせは【メールでの受付のみ】とさせていただいております。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※本資料は当社の会社内容を説明するために作成されたものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

※投資を行う際は、当社が作成する有価証券報告書をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

・DAL、ACMS、 ACMS Cloud、 ACMS Apex、WebFramer、RACCOON、AnyTran、OCRtran、 Placulは、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標または登録商標です。
・その他、記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。